

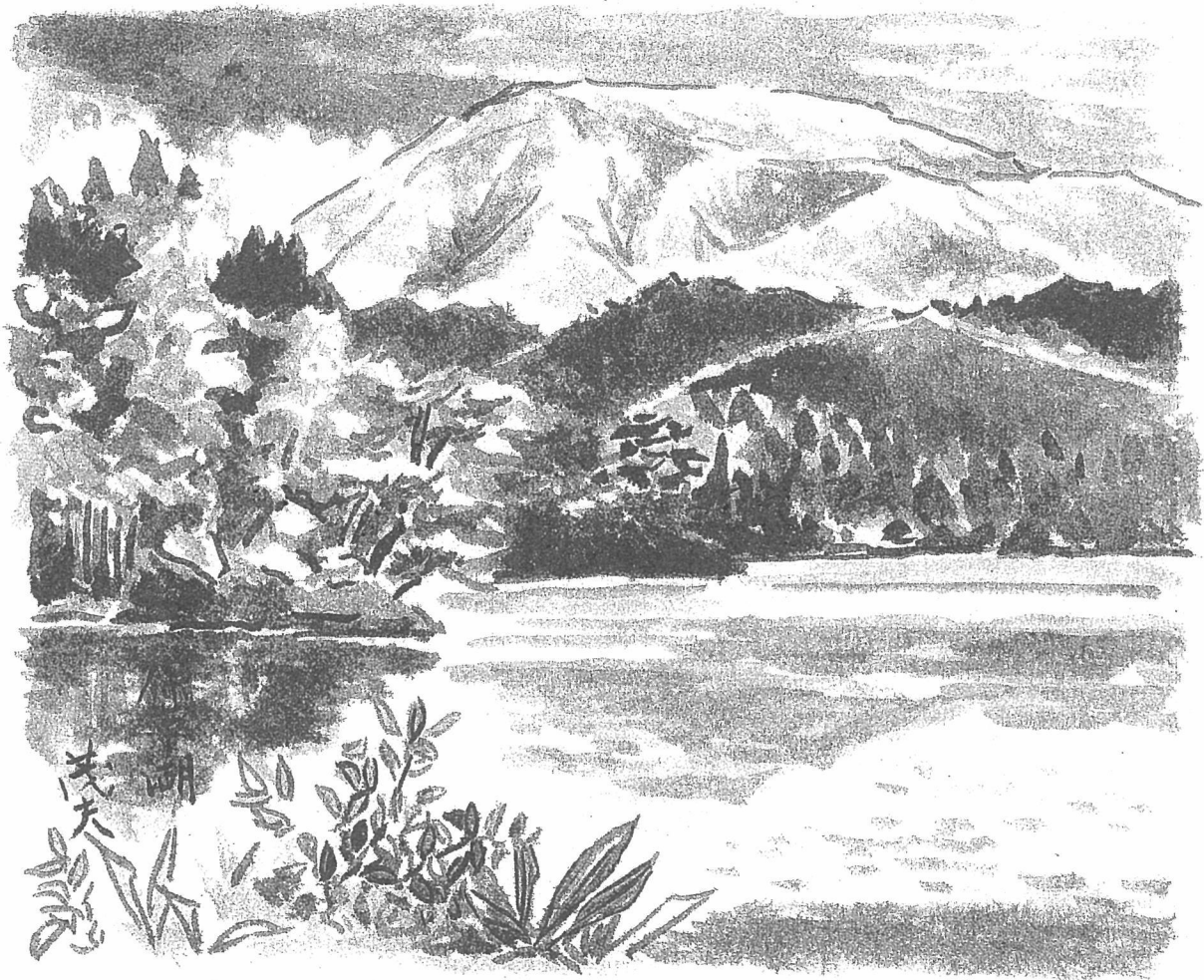
公民館だより

No. 104

ひがしの

2008. 7. 15

人口 1857 人
(男) 919 人
(女) 938 人
世帯数戸 610
(H20.7.1 現在)



水墨画による 『保古の湖』

楽しい墨絵の会 講師 吉村 茂夫 画

東野の大切な用水源の保古の湖、静かに水をたたえている。昨年、東野小学校四年生が湖と用水の建設当時の労苦を調べ版画に表した。先輩の業績は確実に受け継がれて四季の彩りを湖面に映している。この絵はそんな思いを抱えて西岸より写生した。(吉村)

東野東雲会連合会の夏・秋に向けての 花壇花植え替え作業が行われました。

6月6日(日) 9時から作業が開始され、苗が恵那農業高校から仕入れられた後、東野3地区(浜井場、大門、南中切)の花壇の3班に分かれて作業が進められました。パンジーなどの今まで花壇を彩った株が整理され、新しくマリーゴールド・ベゴニアセンパフローレンスが植えられました。



古株を整理して植え床づくり



花壇苗を3地区に



植え付け完了。すぐに大きくなります。

東野小学校2年生児童が公民館訪問

6月11日(水) 9時15分～30分間
2年生の児童13人が、小川、町野先生の引率で東野公民館の活動について学ぶために来館してくれました。最初に、会議室で映像を使って主な公民館活動を紹介しました。

- ①市民講座の様子
- ②社会公印団体(サークル)の活動
- ③青少年育成会議の活動

・ほたる祭り
・川遊び

・夏祭りの中学生のボランティア活動

・文化祭への小学生の参加

・書初め展

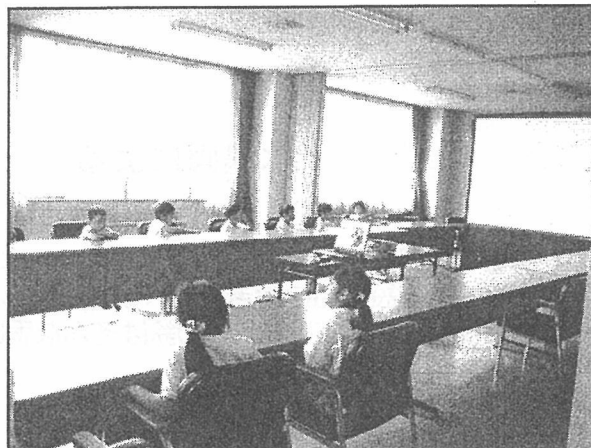
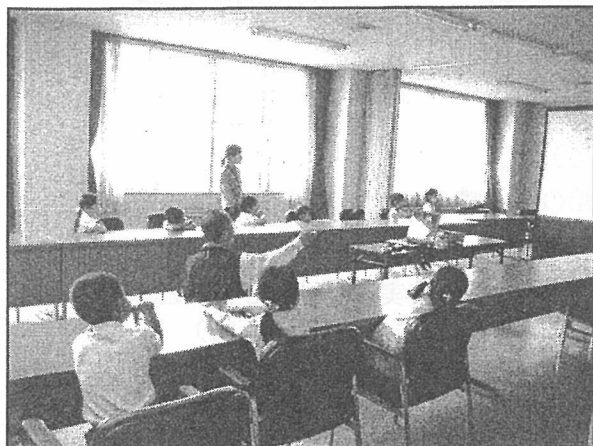
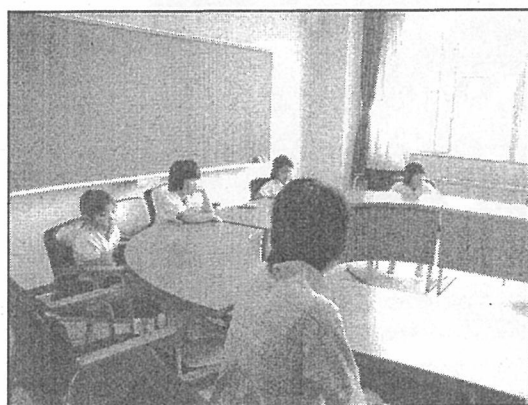
続いて、館内を開放して、活動や諸会議の場である研修室(会議室・調理室など)を見学していただいて終了しました。

元気で、明るくきびきびと行動できる小学生に接し

て、職員2名

元気をいただきました。

きました。



スクリーンに映された映像を熱心に見入る小学生たち(2階会議室)

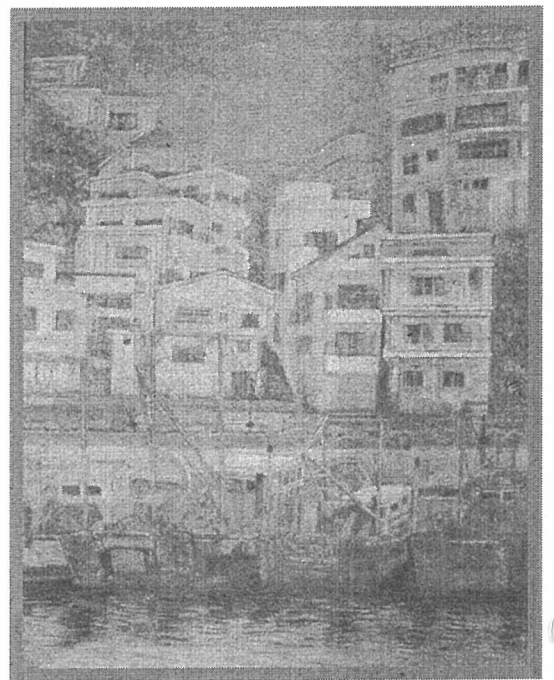
日本画公募展

第4回 前田青邨記念大賞に応募し

入選されました。おめでとーございます。

東野下辻の依馬英子さんが、平成20年3月に、同記念大賞の日本画公募展に応募され、入選されました。全国で344の応募があり、その内入選作品が105点でした。この企画は近代日本美術画壇の発展に大きな貢献を果たした青邨翁の功績を顕彰し、日本画の創作活動を奨励するために開催されました。したがって、プロにひつてきする人も参加され注目される記念展で、審査員は前東京芸術大学学長の平山郁夫さん始め6名の方が当たられ、前岐阜県ミュージアムひだの館長の平光明彦さんも中に加わってみえます。

英子さんの作品画題「陽光」は岩絵の具で描かれ、対象は西浦の漁港の景観をもとに製作され、朝日が建物郡を越えて漁港に差し込んだ状況を描き上げた作品で、特に漁船を描くのにご苦労があったと伺いました。表彰式は5月18日にJA東美濃ふれあいセンターで行われました。

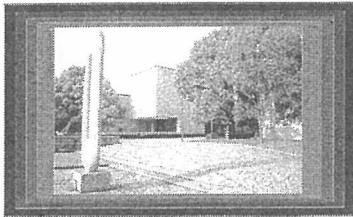


画題 陽光

市川奈波さん、県美術展の優秀賞の受賞
おめでとーございます。

第62回県美術展少年部が6月19日から20日まで岐阜市の県美術館で開催されました。絵画デザイン、書写の2部門で、優秀賞143点入選932点が展示されました。

東野小学校2年生の市川奈波さんが優秀賞に選ばれて展示されました。



岐阜県美術館の正門から本館

美術館の評価

画面いっぱいの赤おにのすごさにびっくりします。一寸法師の表情が強く迫力を感じる絵です。

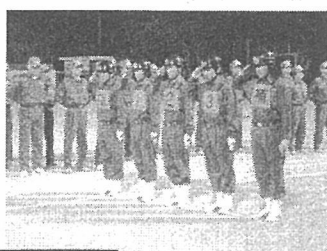


県美術館内の展示と市川奈波さん

平成 20 年度恵那市消防団東野分団操法大会展示が
5 月 28 日(水)東野小学校で行われました。



操法展示の様子



操法展示会閉会式

恵那市消防操法大会に向けて、団員の皆さんが毎夜練習に励んでこられた成果を、大会に先立って東野諸団体の皆さんに披露されました。

東野分団長の小木曾弘明さんは、今年の大会は〈小型ポンプの部〉で、練習のポイントは、

「1、規律を正しく。規律と一つ一つの動作を正しく機敏に（流れるように）行う。

2、時間：操作始めから、放水を火点に当てるまで、4 5 秒が基準であり、数秒でも速いほうが良い。

3、気合を入れて、声を大きくきびきびと行う。

4、そして、この練習は、ただ、競技のために行うのではなて、これを体験することで、実践に大きく生きてくる。選手でなくても、訓練に共に参加してサポートすることも、非常時の消火活動に生きてくる。」と話していただきました。

正月明けから訓練を続けてられました。本当にご苦労様でした。

平成 20 年度、第 4 回恵那市消防協会消防操法大会〈小型ポンプの部〉が

6 月 8 日(日)、武並町の「クリスタルパーク恵那スケート場」で実施されました。

東野分団 堂々 3 位に入賞おめでとうございます。



東野分団操法

大会操法の基準は、「小型ポンプの放口から(65mm ホース3本)を延長して、前方の標的に的確に水を当て、決められた操作と正しい規律及び速さを競うもの。基準タイム 45秒」と大会資料にありました。

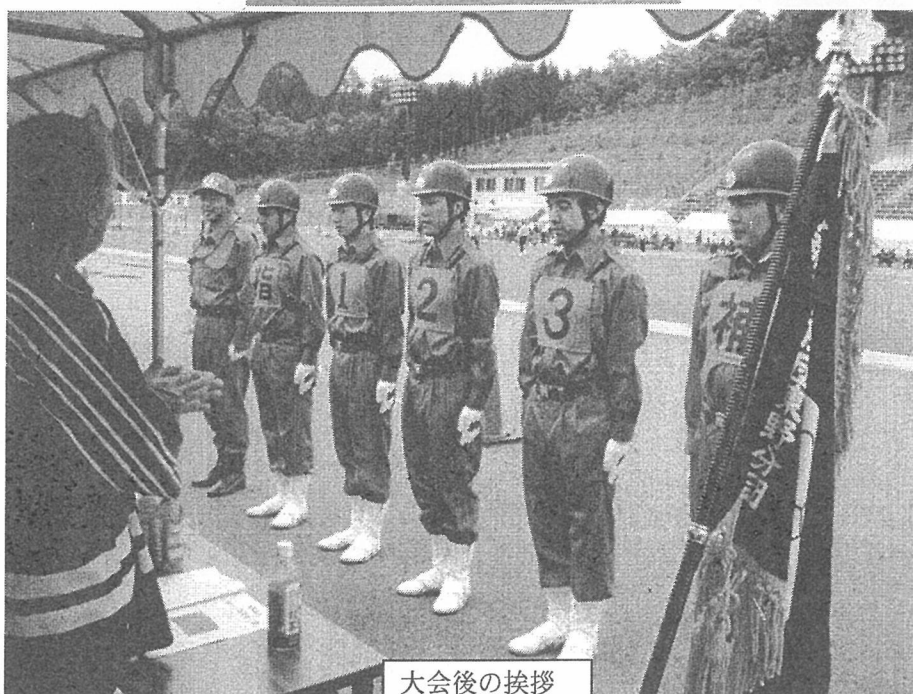
東野部分団はBコースの最初に競技がスタートし、まとい会、開発振興会、生産森林組合、OBの方々等の応援の中で健闘され、45.99秒のタイムと規律との総合点で、出場14チームの中、みごと3位に入賞されました。



東野分団操法

東野分団出場隊

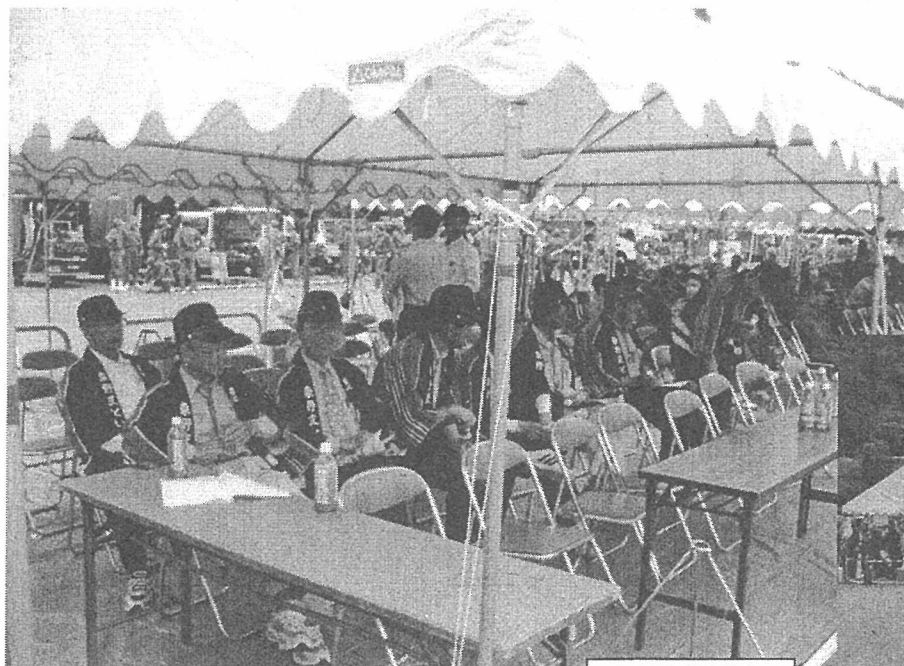
隊長	分団長	小木曾弘明
旗手	団員	市川 隆弘
指揮者	班長	五月女和広
1番員	班員	藤井 裕輔
2番員	班員	伊藤 浩二
3番員	班員	千藤 琢磨
吸管補助員	班員	伊藤 吉教



大会後の挨拶

なお、大会審査結果は次のとおりです。

- 1位 岩村分団
- 2位 長島分団 B
- 3位 東野分団
- 4位 大井分団
- 5位 三郷分団



東野応援団席



東野ほたる祭りを実施しました。



今年は6月14日(土)、他地域のほたる祭りにさきがけて、メイン会場を宗久寺に移して実施しました。

好天にめぐまれて、507名(宗久寺門柱付近でカウント)の皆さんがテント張りの会場にきていただきました。名古屋市から、土岐市、瑞浪市からの来観者があり、この地域のほたる祭りが遠隔地の人たちに知られていることが分かりました。

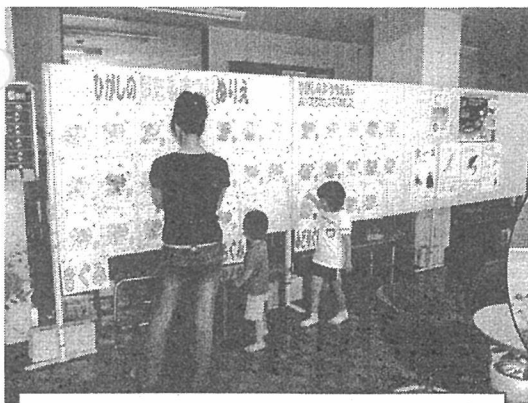
ホタルは、午後8時半過ぎから、宗久寺前の橋の上下でも、乱舞とは言えないが、その飛翔を皆さんに楽しんでいただけました。

「版画刷り体験」の人気はすばらしく、8時45分に会場を片付け始めてからも版画刷りを楽しむ人が続きました。

「おもちゃや、ラムネの販売」も好調で、時間前にほとんどが売れてしまいました。

今年、新しく教材を作った「ほたる学習会」は、講師の方が、カワニナを準備していただき、熱心に聴いていただく方が多く、良かったと思いました。

この成果を次年度の年度につづけたいと思います。



幼稚園児の塗り絵展 6/10~20



公民館で園児の塗り絵点展示



販売所



メイン会場 宗久寺駐車場

新しい取り組みほたる学習



おもちゃ売り場



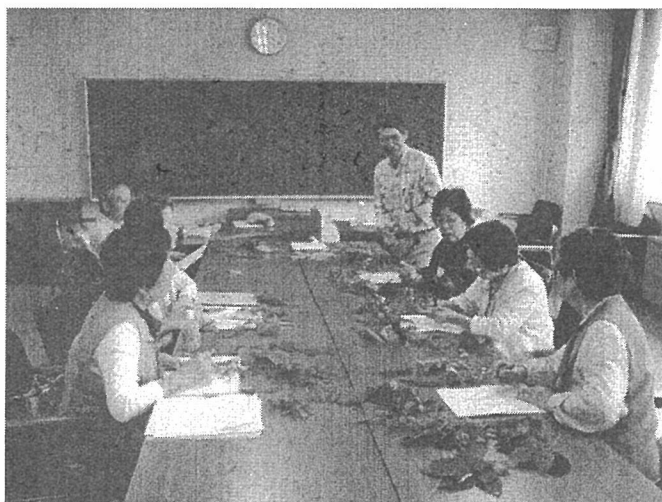
版画刷りの会場



刷りあがった版画絵

東野公民館の新講座を紹介します。

- ・平成20年度の市民講座が始まりました。
- ・その中で、新しい企画で、新しく先生をお迎えして開講した「身近な植物見て歩き」の講座を紹介します。
- ・講師は、高水正夫先生です。先生は町づくり活動団体の「野草の探索の会」を主宰してみえる、飯地にお住まいの植物研究家です。
- ・かねてより山野草や樹木に係わる講座を開講したいと願っており、講師を探しておりました。ご縁があって先生にお世話になることができました。
- ・ところで、私たちの身の周りの緑を賞賛することはあっても、身近な植物の名前や特徴にまで注意がいくことはなかなかありません。もしも植物の1つ1つの名前だけでも分かったら、私たちの身の周りの、緑を見る目が変わって、より楽しくなるのではないのでしょうか。



・車等で、これはと思うところへ移動し、そこから徒歩で散策して、それぞれの目で植物を採取して公民館へ帰ります。

・後の時間は、先生のアドバイスや指導を受けて、色々な角度から植物を調べていきます。

葉脈の走り方、葉の縁の模様、葉の枝へのつき方などです。 **楽しいですよ。**

文芸

花無山句会 (六月句会)

十薬や隠居の軒に一握り
市川茶山
高原の木苺美味し足輕し
市川芳子
山の宿白々明けてほとぎす
伊藤道子
栗の花仰ぐ空の広さかな
西尾美恵子
明け易しバラの消毒朝の五時
土方ちかえ
門前に夜店の灯り堂狩り
松本はるか
賑やかなマレットコースホトトギス
千藤恵三

サークル短歌 (六月詠草)

鈴木喜一郎

顎鬚を一ヶ月余り生やしたれば
星の草原白馬で駆ける
星座など運勢を見たことなくて
草原の青海と重なる

市川茂子

草引きの仕事を終えて洗う手に
草の叫びが染み付きており
治療受けて弁慶杉は何もかも
瘤に表し生き続き行け

赤尾袈夫

朴の葉に目玉二つをくりぬきて
これまでの道おどけて見たり
草刈のエンジンを掛けるその前に
薊一株庭に掘り来ぬ

東野花無山俳句会男性女性
参加しませんか!

十五文字で季節 情景 感情を、思うままに詩に並べてお互いに人生に湿を持ちませんか。

上手下手でなくそのままの感情を表現することの楽しみが一杯です。

みんなの
きまり

会費不要です。

毎月一回午後一時三十分

東野公民館で参会

五句持ち寄って互選し勉強します。

◎年に二、三回外に遊び吟行も楽しめます。



ビッツ・トビツクス

歌の父母

木簡に万葉集の歌二歌

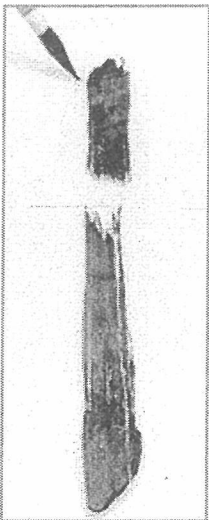
なにはつに さくやこのはな ふゆごもり
奈迹波ツル 佐久夜己能波奈 布由己母理

いまははるべと さくやこのはな
伊麻波一流倍等 佐久夜己乃波奈

あさかやま かげさへみゆる やまのみの
阿佐可夜麻 加氣佐間美由流 夜真乃并能

あさきころを わがおmはななくに
安佐伎己一呂乎 和可於母波奈久尔

滋賀県甲賀市信楽町のしがらきのみや(紫香楽宮)跡(宮町遺跡)から出土した8世紀中ごろの木簡に、平安時代の「古今和歌集」に「歌の父母」と紹介されている「なになづ (難波津) の歌」と「あさかやま (安積山) の歌」が墨書されているのが確認され、市教委が5月22日発表した。あさかやまの歌は日本最古の歌集「万葉集」に収められており、万葉の歌が木簡で見つかったのは初めて。市教委は「二大歌集にかかわる、古典文学研究上の極めて重要な発見とみている」。



(京都新聞、岐阜新聞から) (水野)

新エネ投資、日本は出遅れ 国連環境計画が報告

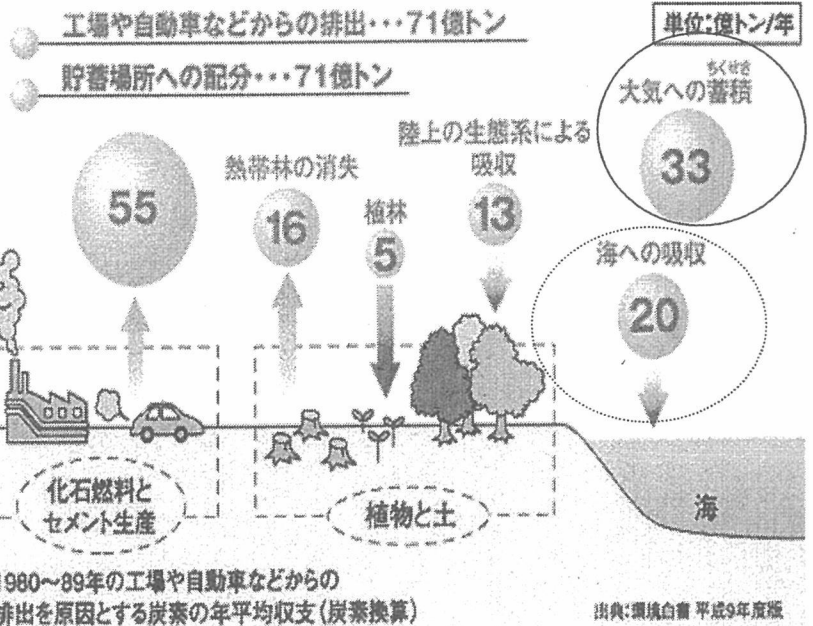
○7月2日の朝刊各紙に、見出しの記事が報じられました。ここでは共同通信による内容を紹介します。

2008年7月2日 08時33分

2007年に世界で風力発電などの新エネルギー関連に投資された総額は1480億ドル(約15兆6000億円)に上ったが、日本の投資額は全体の1%に満たない約12億ドル(約1270億円)にとどまったことが、国連環境計画(UNEP)が2日付で発表した調査報告書で分かった。投資額全体は前年の1.6倍に急増しており、日本が大きく出遅れていることが鮮明になった。

各国で進む地球温暖化対策や原油高騰などが、新エネ関連ビジネスを後押ししているという。これに対し日本は、中国やインドなど発展途上国にも水をあけられ、停滞ぶりが鮮明になった。

地球温暖化対策として新エネルギーの重要性が高まる中、国の導入目標が低く、電力会社が新エネ導入に消極的な実態があらためて問われることになりそう。UNEPによると、投資額の集計には、風力発電基地の開発や太陽電池生産設備の建設、研究開発投資などを含む。(共同)



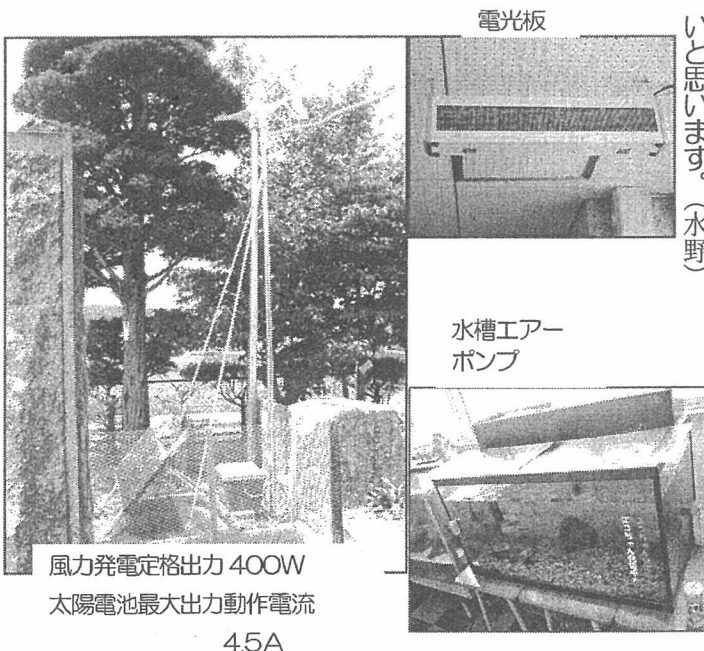
○右図は環境白書(H9)による、炭酸ガス(炭素換算)の排出量と蓄積場所の量を示すもので、大気への蓄積量が33億トンになること等を示しています。

○(株)アド環境エネルギー事業部の井原博之氏によれば、「地球環境問題をめぐる世界の動き」(H13)の中で、炭酸ガス濃度が毎年1.4ppmずつ増加しており、空気中の炭酸ガス濃度は100年前の300ppmより380ppmになろうとしている。そ

して炭酸ガスなどの有する赤外線吸収能により地球の温暖化が進み、この100年間で平均温度が0.7℃上昇しており、次の100年の上昇が懸念されている。と述べています。

◎東野小学校の校庭校門わきに、昨年度東野地域振興委員会が、風力・太陽光発電システムを設置し、現在稼動して、廊下の電光板の表示と水槽用モーターを駆動しつづけています。

子ども達は環境に優しい発電システムでモーターが回り、この力で水槽内に酸素を供給して魚たちが元気に泳ぐ姿をみて、エコ発電とその活用について、ミニチュア版ですが、総合的に学習しており、地球環境問題への関心付けに大いに役立って欲しいと思います。(水野)



東野体協コーナー

東野体育協会発行

本年度のこれまでの行事の結果を報告します。

○第35回ソフトボール大会 5月25日(日)

今年もこの分団交流行事を幕開けにと予定しましたが、あいにくの天候でグラウンド不良のため中止いたしました。

○第19回インディアカ大会 6月21日(土)

今回で19回をむかえるこの大会は、毎年6月の第4土曜日の夜に開催しております。男女別の1チーム4人編成で開催します。「東野インディアカ同好会」の協力を得て、開催いたしました。好プレーや珍プレーの続出で拍手や笑いが体育館に響いていました。結果は、男女ともに2分団が優勝いたしました。



優勝チーム(2分団)の皆さん



市民体育大会ハンドボール投げ

男性の部

優勝 2分団 2位 3上分団 3位 1分団 4位
7分団 5位 3下分団 5分団 7位 6分団
棄権 4分団
女性の部

優勝 2分団 2位 5分団 3位 7分団 4位
3上分団 3下分団 棄権 1分団 4分団 6分団

○第4回市民体育大会春季大会(陸上) 6月15日(日)

まきがね公園グラウンドで今年で4回目を数える市民体育大会が幕を明けました。例年通り陸上大会をはじめとして夏季大会、秋季大会、冬季大会と続いてまいります。春季大会(陸上)では多くの選手の参加を得て、東野は合併以後において最高順位である13地区中6位と大健闘いたしました。

主な入賞者は次のとおりです。

▼30歳未満男子千五百m 5位 三宅宏尚▼30歳以上男子千五百m 6位 千藤浩孝▼30歳未満男子百m 6位 三宅宏尚▼30歳以上男子百m 6位 五月女和広▼50歳以上男子百m 1位 千藤富久▼30歳未満男子走幅跳 5位 千藤基泰▼40歳以上女子ハンドボール投げ 5位 小木曾照代▼50歳以上女子ハンドボール投げ 6位 土方恭子▼50歳以上男子砲丸投げ 3位 市川宏明▼30歳未満男子砲丸投げ 3位 篠原直文▼小学校低学年女子2年生60m 1位 市川奈波▼共通4*百mリレー 5位 (土方恭子、千藤富久、五月女和広、藤井祐輔)

▼共通綱引き 3位 東野
このほか、大勢の皆さんに参加をいただきました。

以上が5月と6月の行事の結果です。出場をしてくださった選手の皆様には厚くお礼申し上げます。来年の大会への出場を期待しております。

今後の行事予定

○第12回マレットゴルフ大会

7月27日(日) 受付 午前8時30分

試合開始 午前9時

恵那山荘マレットゴルフ場にて

*当日の申し込みも受け付けます。

○第2回市民体育大会夏季大会

8月10・17・24日(日) バドミントン、

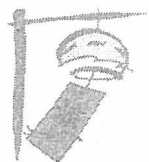
弓道、ソフトボール、卓球、クレイ射撃、ソフトテニスなど

◎前半の行事結果を報告いたしました。住民大会のチーム編成には推進委員の皆様大変ご苦労様です。自治会の皆様の方々の協力をお願いいたします。

また、第4回の市民体育大会は夏季大会を控えております。例年出場していただいている方はもちろん、今年こそという方は、事務局までご連絡ください。どの種目も選手が少なくチーム編成に苦しんでいます。どうか東野地区の代表として参加してください。

なお、今後とも東野体育協会の行事に積極的にご参加くださいますようお願い申し上げます。

(東野体育協会)



おしらせ

第27回 東野納涼夏祭り



いよいよ東野納涼夏祭りが8月9日(土)の夜に開催されます。
又、昨年と違って、楽しい印象深いイベントを多々考えております。
皆様 ござって東野公民館前まで遊びに来てくださいね。

日時 8月9日(土) 18:00~
花火は21時の予定としております。



東野公民館夏やすみ講座

さあ、夏休みが始まります。楽しい思い出を作りませんか? 詳しくは東野公民館までお問合せください。



休館日 (変更の場合あります)

7月 7日・14日・22日・
23日・28日
8月 4日・11日・18日・
25日
9月 1日・8日・16日・
17日・22日・24日・
29日

アウトドアパンづくり

7/26(土) 10:00
~15:00

自然で遊ぼう

8/6(水) 9:00
~11:30

東野住民の皆様へのお願い

恵那市青少年育成会議から

東野青少年育成会議総会で、市教育委員会社会教育課から『防災行政無線等による『下校時見守り・あいさつ運動』について、次のようにお話がありました。

「子どもたちを地域全体で見守り、安全確保や犯罪抑制抑止を図るための防災行政無線等による『下校時見守り・あいさつ運動』が始まります。(すでに実施されている。)

これは、小学校の下校時間に防災行政無線や告知放送を使って、子どもの声で地域の皆さんへ見守りを呼びかけるものです。

この呼びかけにより、子どもたちと地域の皆さんが挨拶を交わせるような運動として進め、結びつきの強い、安心安全の地域社会をつくることによって、明るく健やかな子ども達の育成につなげたいと思います。

子どもたちは、皆さんに『ただいま。』と声をかけます。皆さんは『お帰り。』と応えてください。田んぼや畑、軒先から手を振ってくださいだけでも結構です。

下校時間に子どもたちからの呼びかけを聞きましたら、ぜひ『見守り・あいさつ運動』にご参加をお願いします。」

放送機器 屋外防災行政無線、告知放送
放送時間 16時から